



# すまいる通信

<http://smile-center.jp> Mail:info@smile-center.jp

# 新年のご挨拶を申し上げます

明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もすまいるセンターの運営に益々のご理解とご協力ををお願い申し上げます。すまいるセンターも設立から19年目を迎えることとなりました。これも皆さまによる御支援の賜物と深く御礼を申し上げます。

昨年の2月から世界中で猛威を振るっている新型コロナウィルスが発生してから間もなく一年が過ぎようとしておりますが、その脅威は衰えるどころか益々被害が甚大になってきており、未だ経験したことのない未知の混乱に直面することとなりました。すまいるセンターの事業でも、みどりのつどい・光明池まつり・ちょっくらわくわくまつり・槇塚台レストランの営業自粛・健康マージャン・ウォーキング俱楽部等の中止や延期など、残念ながらこの一年間ほとんど事業が開催出来ませんでした。

その一方で、このコロナ禍の中においてリモートワークによる新しい仕事の仕方や、都心や人混みを避けて郊外で暮らす新しい暮らし方など、今までの利便性を重視してきた生活への価値観が変わってきてているように思います。そんな中で、府市行政と大阪市立大学とNPO法人すまいるセンターが協同で調査研究を始めている。“コロナ禍における新しい郊外型住宅地での暮らし方”と題して、槇塚台の大阪府営住宅の空き家を若い世代向けに改修するプランの提案や、御池台の空き家をコミュニティスペース付きの住宅として活用するプランの提案は、今後の泉北ニュータウンでの少子高齢化に少しでも明るい未来を期待させるものと確信しております。これらの事業内容については、すまいる通信や新しくなったホームページなどで随時皆さんへお知らせします。

新年度も皆さんのご協力を得ながら行政・大学・地元企業等と連携し、泉北ニュータウン並びに堺市南区全体が活性化出来るよう、今後も邁進してまいりますので、更なる御指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。最後に皆さんの御健康と新型コロナウィルスが一刻も早く終息することを中心からお祈り申し上げます。

NPO法人すまいるセンター 代表理事 西上 孔雄

## コロナ禍における空き家再生への提案



50年前に人々が“夢”を描いて転入した郊外のニュータウンが、今、超高齢化と少子化、空き家の増加という大きな課題に直面している。公的賃貸住宅では空き家の増加が年々増え、近隣センターの小売店舗は殆どが閉店し、小学校ではひとクラスの学年が増えています。また未曾有のコロナ禍の中で未知の混乱に直面しています。

そんな中で、大阪府・堺市・大阪市立大学・地元自治会・大阪府コンサルティング協会・NPO法人すまいるセンター等が協同して、大阪府営住宅の空き家、近隣センターの空き店舗、戸建て住宅の空き家を活用し、コロナ禍における新しい暮らし方の提案を模索しています。学生が主体となり、大阪府営住宅をリモートワークによる若者向けの暮らし方や、近隣センターの空店舗における職住一体の暮らし方、また戸建ての空き家をコミュニティスペース付きの賃貸住宅としての提案を行います。コロナ禍の影響で延期になるかもしれません、これらの事業成果の発表会を2月後半に予定しております。次回のすまいる通信や新しくなったホームページでも随時お知らせします。

## すまいるウォーキング俱楽部



昨年最後の行事（12/8）旧堺市内の歴史散策は、大阪府がコロナ感染赤信号点灯に付き、中止となりました。昨年4月「すまいるウォーキング俱楽部」が誕生したものの、全体運営のあるべき姿の体制が出来ないまま、仮の運営体制にて進め、コロナ感染配慮の中で4回の行事を消化しました。本俱楽部は、企画からの全員参加型運営をモットーとするものの、コロナからの解放が見通せない間は、暫くはこの状態での運営を続けたいと思いますので、今年もよろしくお願致します。

尚、コロナの収束が見えるまでの間は、活動を自粛しますので、ご了承願うと共に、引き籠りでの健康障害を避ける為にも、運動の励行をお願いします。コロナ状況の好転時には再開の連絡を致します。

## まちライフラー@すまいる



寄贈本の販売で、4000円が集まりました。ご協力ありがとうございました。その売上金で、『夏井いつきのおうち de 俳句』と『世界はもっとほしいものにあふれている』の2冊を購入しました。

俳句バラエティー番組で人気の夏井先生の本は、初心者の手引書として好適。わざわざお寺や風光明媚な場所に出かけて行かなくてもいい。ちょっとしたお家での隙間時間に、五七五と指を折って俳句を作りたくなります。

もう一冊は、世界を旅するトップバイヤーに密着したNHKのドキュメンタリー番組から生まれた“旅の本”です。素敵な「モノ」「味」「景色」、そして「人」との出会いが、日々を愉しむことの豊かさに気付かせてくれます。

ステイホームを余儀なくされ、テレビの視聴時間が多くなりがちな昨今ですが、心を遊ばせることの出来る本のページをめくってみて下さい。ぶっくカフェでお待ちしています。

## すまいるフォトサークルとあかさか写楽の活動



### 少人数制・中級者向きの写真講座

年4回春夏秋冬・木曜日午後1時～3時座学予定。すまいるセンター内で写真講評。会費一回千円（すまいる会費別）。本講座の特徴は通常作品講評に加えて、データー提出による個別添削あり。キャノン・府文化園・など入選者多数輩出。事務局・安積。

### あかさか写楽の活動

赤坂台自治会館での座学を行っています。

ただいまコロナ対応より休講中。今夏も赤坂台センター『農家の台所』さまで恒例の写真展は内定。受講ご希望者はすまいるセンター会員登録の上お申し込みください。会長・志摩、事務局・海野、世話役・久家・塗田。

## 未使用ハガキ・切手の御礼



すまいる通信10月号で未使用の切手とハガキの募集を掲載したところ、会員の皆さんから沢山の未使用のハガキが集まり、181枚の官製ハガキと交換することが出来ました。お陰様で今年の総会ハガキに充当する事が出来、経費削減になりました。ありがとうございました。

## ノルディックウォーキングスクール



2020年秋 COVID-19 感染症は、終息するどころか感染者は増えるばかり。重苦しい空気に包まれたままでステイホームばかりではなく、広々した所で体を動かしてリフレッシュしましょう！

10月18日はノルディックウォーキングピクニック。泉北高速鉄道「和泉中央駅」から和泉市リサイクル公園までコスモス畑を目指して歩きました。コスモスの花が風になびいて綺麗でした。

11月8日はすまいるセンターから新桧尾台公園までメタセコイアの紅葉を愛でるウォーキング。晩秋というのに今年は夏のような日差しが続きますが自然はきちんと季節の移ろいを営んでいます。紅葉が見事でした。

12月13日、今年最後のノルディックウォーキングピクニック。例年通りすまいるセンターからハーベストの丘まで。ハーベストの丘限定「かにの食べ放題」と「地ビール」で打ち上げ忘年会、お疲れ様！！の予定でしたが、COVID-19 感染拡大。大阪もレッドステージ発令となつた為今年は自粛。マスク着用、ソーシャルディスタンス確保の上、肃々とウォーキング。ハーベストの丘入口で今年の労をねぎらうと共に来年の継続を約束しつつ解散しました。

自粛生活で一番心配なのは運動不足です。一度落ちた筋肉や骨密度は中々元に戻りません。サルコペニア・フレイルになってしまふのを一番憂慮します。

泉北ニュータウンなら広々とした公園に緑道が整備され、伸び伸びウォーキングできます。ノルディックウォーキングスクールは毎月第2日曜日に行います（変更もありますので事務局までお尋ねください）。

パンフレットはすまいるセンターにご用意しております。お気軽に皆さんいつでも参加下さい。  
未経験の方大歓迎です。

**お知らせです。初めての方対象に同日朝8時～10時「初めての方練習会」を始めることになりました。遅刻大歓迎です。詳細は事務局までお気軽にお尋ね下さい。**

担当：西田

## すまいる花の見守り隊の活動



昨年から新型コロナで世の中が大変なことになっていましたね。梅・美木多駅前の花の植え替えも、春と夏は公園協会にお任せとなりました。

桃山台小学校の三年生との交流も一年間お休みとなり、いつも生徒が育てて移植してくれていた花の苗が今年はありません。生徒の花壇の放置は残念なので見守り隊で知恵を出し、駅前の花壇から撤去予定の花ナデシコ、ジニアに手持ちのチューリップ・水仙の球根を使いアレンジしてみました。

駅前の整備工事が区役所側で秋から始まると言っていたのですが、コロナの影響なのかまだ始まっていません。

場所がなくなります、その不安に駆られながらの一年でした。花を植える場所がある限り見守り隊は花植えの活動を続けます、桃山台小学校の生徒と花の苗作りの交流も楽しく続けていきたいと思っています。

## すまいる健康麻雀



初心者の方達が、やっとゲームを楽しむことが出来るようになってきたというのに、昨年は 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で3～9月、12月～、と休会が続いています。三密を防ぐ意味では麻雀は、最も危険要素が有ると思われますので、仕方ありませんね。今年は一日も早くコロナが終息することを、神頼みしましょう！

## 槇塚台レストラン



### 槇塚台小学校の子どもたちがレストランのお弁当を提案！

槇塚台小学校は来年で50周年を迎えるため、記念事業をおこなっています。総合学習の中で槇塚台の地域を調べた6年生が、6チームに別れテーマ別に調査しています。その中に「槇塚台レストランチーム」があり、当レストランの管理栄養士からレストランが作られた経緯とバランスのよいお弁当について話しを聞き、高齢者に喜ばれるメニューを全員で考えていきました。12月24日（木）が販売日で、当日にむけメッセージカードやアンケートを作成しました。

当日はあいにくの曇りで寒い中、10時にレストランへ来てくれた子どもたちは、お弁当の出来上がる様子と、買いに来てくれた方にメッセージカードとアンケートを渡していました。アンケートの結果がわかるのは1月半ば以降になりますが、会食に来られた方からは「手間暇かかったお弁当やねえ」「かわいいわあ」と言ってくださいり好評でした。この学習を通し、地域の問題に关心を持った子どもたちが、将来に過ごしやすい地域作りにつながればと思います。また、私たちもそのお手伝いができるれば、レストランのメンバーとして嬉しいことです。

文責：管理栄養士 橋本 通子

## みんなのマーケットるびなす



新年、あけましておめでとうございます。みんなのマーケットるびなすでは、昨年は恒例の「ハロウィン」「イースター」が新型コロナウイルスの感染拡大防止の為に、実施する事ができませんでした。本当に残念です。感染拡大防止の為に、「るびなすみんなの食堂」も休止が続いております。しかし、みんなのマーケットるびなすの設立趣旨である、「買い物困難な地域の方々の支援」と「障がいのある方の就労支援」を守るため、マーケットは続けて参りました。地域の高齢者の皆様が、るびなすを頼りにして下さって、年々お店の売り上げも増えてきております。毎週月曜日には、14時より岸和田や泉佐野の漁師さんから直接仕入れる「朝どれ鮮魚市」を、水曜日には「えびすの青果」さんの青果市を行っております。お弁当やお惣菜も充実して、利用者さんと一緒に元気いっぱいでお迎えします。お待ちしております！高倉台近隣センターの「みんなのマーケットるびなす」にぜひ、お越しください。

## 総会と会員更新手続きについて

毎年2月に開催の総会ですが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み縮小して開催する予定です。会員の皆様には資料を郵送いたします。

また、更新に伴う会費については、可能な限り振込みにてお願いいたします。

## すまいるセンターの新型コロナウイルス感染症対策

ご利用の際は、下記の新型コロナウイルス感染防止策を実施してください。ご協力頂きますようお願いします。

- 入口でのアルコール消毒＆手洗いの実施
- 発熱など体調不良のご利用禁止
- マスクの着用
- ソーシャルディスタンスの確保
- 長時間での利用禁止  
(ミーティングは1時間以内、他の利用は2時間以内)
- 換気の実施
- 不測の事態に備えた利用者名簿の把握

